

第5回 木原生物学研究所主催市民講座

花の多様性の裏側にある
生き物とのつながり

横浜市立大学木原生物学研究所では、市民の方により自然科学へ興味を持ってもらうため、市民講座を開催します。専門家が、身近にある自然から最先端の科学までの幅広い分野について語ります。

今回は、植物における生物進化学をご専門に研究されている奥山雄大先生が、植物の多様な共生関係について紹介します。

日時

令和元年7月6日(土) 午前10時～11時30分

(質疑応答含む)

場所

横浜市立大学木原生物学研究所
3階ホール

内容

被子植物(花を咲かせる植物)が著しい適応放散を遂げ、陸上生態系にあまねく広がることができた背景には、花粉を運ぶ動物(送粉者)との多様な共生関係があります。あの手この手で送粉者を誘う驚くべき植物の戦略の数々を紹介します。さらに、日本列島で多様化を遂げた植物の仲間であるチャルメルソウ類などでの研究から明らかになりつつある、送粉者との結びつきが多様な植物の種を形作る仕組みについてもお話します。

講師

おくやま ゆうだい

奥山 雄大(国立科学博物館 植物研究部)

申込み

5月27日(月)より受付開始(先着120名)

裏面の申込書に必要事項を明記し、FAX又はEMAILでお送りいただくか、電話にて下記申し込み先までお申し込みください。

YCU
横浜市立大学

木原生物学研究所(舞岡キャンパス)

〒244-0813 横浜市戸塚区舞岡町641-12

TEL:045-820-1900/FAX:045-820-1901

Email: kihara@yokohama-cu.ac.jp

<受付時間:月～金 9:00～17:00(祝日除く)>

※お車でのご来場は駐車スペースがありませんので、
ご遠慮ください。



FAX 045-820-1901

事務処理欄

講座申込書

講座名	第5回 木原生物学研究所主催市民講座		
ふりがな			
氏名			
住所	お住まいの市・区をご記入ください。 市 区		
電話番号 (連絡のつく番号)		FAX番号	
Eメールアドレス	@		
年代等	小学生・中学生・高校生・大学生・20代・30代・40代・50代・60代～		
(学校に通っている場合) 学校名、学年	小・中・高等学校・大学・他		年
何を見てお申込みを されましたか？	市大WEBサイト・木原生研メールマガジン・エクステンション通信 タウンニュース・新聞（新聞） ちらし【入手先：市大キャンパス・市大附属病院・市大センター病院・ 市役所・区役所・地区センター・図書館・その他】 その他（）		
本講座の受講動機、 期待していることを お書きください			

※お書きいただいた個人情報、条例に基づいて適切に取り扱い、本学が主催するイベントのためのみで使用いたします。
また、本学からイベントのご案内をさせていただく場合がございます。
今後のご案内を希望されない方は、横浜市立大学木原生物学研究所事務室までご連絡ください。

YCU
横浜市立大学

木原生物学研究所(舞岡キャンパス)

〒244-0813 横浜市戸塚区舞岡町641-12

TEL:045-820-1900/FAX:045-820-1901

Email: kihara@yokohama-cu.ac.jp

<受付時間: 月～金 9:00～17:00(祝日除く)>



木原生物学研究所とは？

ゲノム概念の先駆者である木原均博士の考え方を受け継ぎ、最先端の植物科学研究を行っている研究施設です。研究所が所有するコムギやトウガラシの遺伝資源を活用しながら国内外の研究機関と連携し、未来を担う研究者の育成や食品・環境などの身近な問題解決を図りながら地域や国際社会へ貢献しています。